

参考様式B4(自己評価等関係)

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和3年4月26日

事業所名 凜元町

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	<input type="radio"/>			・活動によって、部屋の使用の仕方を工夫している。	
	2	職員の配置数は適切である	<input type="radio"/>				
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		<input type="radio"/>			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	<input type="radio"/>				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	<input type="radio"/>				
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	<input type="radio"/>				
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			<input type="radio"/>	・現状、第三者評価を取り入れる予定がない。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	<input type="radio"/>				
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>				
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	<input type="radio"/>				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	<input type="radio"/>				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	<input type="radio"/>				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	<input type="radio"/>				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	<input type="radio"/>				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	<input type="radio"/>				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している		<input type="radio"/>		・必要に応じて行っている。支援後に振り返りができないことについては、翌日の朝に必ず行うようにしている。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	<input type="radio"/>				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	<input type="radio"/>				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	<input type="radio"/>				

	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	<input type="radio"/>				
関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	<input type="radio"/>				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	<input type="radio"/>				
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている			<input type="radio"/>		・必要に応じて行っていきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	<input type="radio"/>				
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている			<input type="radio"/>		・関係機関が参加するケース会議等で、支援の方向性について検討を行うことはある。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある			<input type="radio"/>		・コロナ禍でもあり、現状では難しい。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	<input type="radio"/>				
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	<input type="radio"/>				
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている			<input type="radio"/>		・個別に利用者様の対応等、アドバイスするようにしている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	<input type="radio"/>				
保護者への説明責任等	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	<input type="radio"/>				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			<input type="radio"/>		・コロナウイルスが落ちつけば、以前実施していたサロンを行い、保護者支援もしていきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	<input type="radio"/>				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	<input type="radio"/>				
	35	個人情報に十分注意している	<input type="radio"/>				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	<input type="radio"/>				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			<input type="radio"/>		・コロナ禍の現状では難しい。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	<input type="radio"/>				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	<input type="radio"/>				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	<input type="radio"/>				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	<input type="radio"/>				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		<input type="radio"/>			・現状、対応が必要な利用者様がいないが、必要時には、対応をするようになっている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	<input type="radio"/>				

参考様式B3(自己評価等関係)

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和3年 4月26日

事業所名 凜元町

保護者等数 16 回収数 13 割合 81.3 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	0	0	0	・実際の配置数が分かりません。	・職員体制について周知する方法を検討いたします。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	12	1	0	0		
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	1	1	未回答1		
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	11	1	0	未回答1		
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	12	1	0	0		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2	10	1	0	・よく分かりません。 ・障害のない子どもたちとの交流は本当に難しいと思います。機会もなかなかないですし、あつたとしても入っていく勇気がかなり必要です。	
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12	1	0	0	・帰って来た時の説明が丁寧です。	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12	1	0	0	・利用時の子どもの様子をいつも丁寧に話してくださいます。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	13	0	0	0	・説明が丁寧なので面談という形は取らなくていいと思います。 ・困っていることや悩みなど親切に聞いて下さり一緒に考えていただき、感謝しています。	・利用者様のご都合に合わせて柔軟に対応できるようにいたします。
保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	8	1	未回答1	・コロナなのでできなくとも仕方ないと思います。 ・保護者同士のつながりや活動は、それぞれやってると思います。支援先より学校でのつながりが多いと思います。	・コロナウイルスが落ち着き、安全に開催できる状況になれば、開催したいと考えております。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9	4	0	0	・苦情を言わないから分からないです。 ・苦情を言うようなことは今まで一度もありません。	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	11	2	0	0		

	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	9	3	0	未回答1		
	14	個人情報に十分注意しているか	12	1	0	0		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	6	0	0	・マニュアルがあるかも分からないです。	・年度変わりに、利用者様ごとに緊急対応マニュアルの見直しをしていただき、周知を図っております。防犯マニュアル、感染症対応マニュアルについては、保護者にお渡しきるよう考えております。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	12	1	0	0	・活動の中に定期的に避難訓練を入れて下さっています。	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	13	0	0	0	・放課後の楽しみにしている。 ・連絡帳を自分で準備したり、お迎えを早くから待っていたり、楽しみにしている様子が見られます。	
	18	事業所の支援に満足しているか	12	1	0	0	・色々と手厚く見て下さり満足している。 ・コロナの時は午後からだったり、土曜日休所になるのは不便です。	・できる限り、利用者様にご迷惑をおかけしないように、体制を整えていきたいと思います。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供するまでの留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。